

みんなで一緒に

名古屋市総合計画2023 ガイドブック

NAGOYA

をつくろう!



世界に冠たる
「NAGOYA」へ!



CONTENTS

巻頭インタビュー「林修」……………3
総合計画とは……………5

1 名古屋の今、そして未来……………6

名古屋の強み……………7
名古屋を取り巻く社会の動き……………8
まちづくりの方針……………9
めざすまちの姿―5つの都市像―……………11
総合計画ができるまで……………13

2 都市像の実現に向けて……………14

都市像 1……………15
都市像 2……………17
都市像 3……………19
都市像 4……………21
都市像 5……………23
市民サービスの推進……………25
名古屋のまちが飛躍するチャンス!!……………27
SDGs（エスディーズ）……………29

3 重点戦略……………30

戦略 1……………31
戦略 2……………33
戦略 3……………35
戦略 4……………37

私の好きな名古屋……………39



新しい時代の 名古屋市総合計画 2023

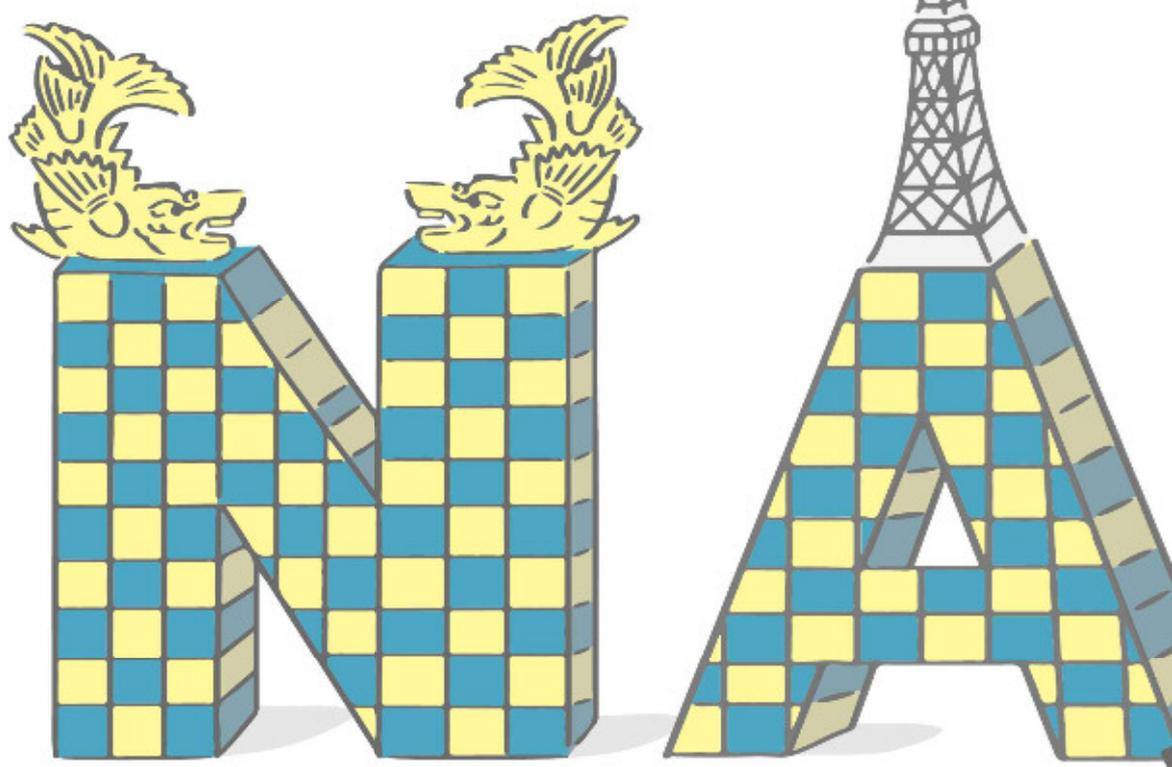
令和という新しい時代を名古屋市はどのように歩み
どのような都市になっていくのか。

このガイドブックは、

名古屋市総合計画2023をすべての人と共有し、
ともに名古屋の未来をつくっていききたい―

そんな思いを込めてつくりました。

みんなで一緒に「NAGOYA」をつくろう！



林

たくさんさんの本に囲まれて
過ごした少年時代

——名古屋での思い出を教えてください。

大学進学で東京へ出た後、30代の時に名古屋へ戻ってきました。現在は、名古屋と東京を往復する日々を送っています。

子どもの頃の思い出といえば、図書館に通い詰めていたことですね。東図書館と名東図書館をハシゴして、歴史関係や文学など、相当な量の本を借りて読んでいました。同じ本を借りて、返して、また借りて(笑)。それと、走るのが好きで、瑞穂公園や吹上公園、鶴舞公園などを1日10〜15kmくらい走っていましたね。先日、久しぶり

巻頭 Interview

はやし
おさむ

修

Profile

名古屋市出身、在住。東京大学法学部卒業。東進ハイスクール東進衛星予備校現代文講師。東進ハイスクールのCMで放送されたセリフ「いつやるか？今でしょ！」が大流行し、「今でしょ！」が2013ユーキャン新語・流行語年間大賞を受賞。中京テレビデジタル4名古屋市政情報番組「ナゴヤでしょ!!」出演中。



に名城公園を走ったんですが、本当に良いコースで、走っている市民ランナーのレベルも高いーとどんどん追い抜かれて悔しかったですね(笑)

それから、通学していた東海高等学校周辺のことをよく覚えていきます。時が止まったような、昔ながらの商店街があって。名古屋のまちは、古いものと新しいものが融合して、心地良さを感じます。

モノからコトへ そして世界へ

——これからの名古屋に期待することは何ですか？

名古屋は、自動車産業をはじめ、繊維、陶磁器、航空機など、多くの産業が集積する日本のものづくりの中核を担っています。これ

はまぎれもなく名古屋の強みですね。その産業を支えているのが名古屋港ではないでしょうか。貨物量や出荷額、自動車の輸出台数がともに日本一というのは本当にすごいーもっと自慢しても良いと思いますよ。また、名古屋港だけに留まらず、セントレア(中部国際空港)へのアクセスが全国的に見て良いことがあまり認識されていないのではないのでしょうか。どちらも物流

基盤にとって重要ですし、名古屋の高い生産性や利便性に結びついていると思います。名古屋の人は、名古屋の良いところをもっと知ってほしいと思いますね。

また、名古屋やその周辺にはたくさん大学の大学があって、ノーベル賞受賞者も多く輩出するなど、世界をリードする研究も盛んに行

われています。そこに国内外から優秀な学生を呼び込み、この地域のものづくり産業と結びつけることができれば、将来に向けて大きな強みになると思います。

Interview / Osamu Hayashi

知恵を活かし、 世界と直接つながる 名古屋へ。

これから先、大きなポイントになってくるのが、やはり「リニア中央新幹線」の開業でしょう。名古屋から東京まで40分という時代が訪れようとしています。大阪までつながれば、東京・名古屋・大阪の三大都市圏で、観光や産業、地域間の連携など、幅広い分野で新たな価値が生まれてくると思います。ただ、注意しないといけないのが、東京・大阪間の移動時間が短縮されることで、それぞれに人口や経済活動が吸い取られること。いわゆる「ストロー現象」ですね。「名古屋へ行くんだつたら東京へ行こうか、大阪へ行こうか」と、便利になったがゆえに名古屋が通過されてしまう。リニアが「もろ

刃の剣」になってしまわないように、危機感を持って、プラス面とマイナス面をしっかりと自覚することが大切だと思います。メリットが大きければ大きいほど浮かれずに、その裏面のデメリットは何かを考えるシビアな精神が必要な時代だと思っています。

これからは「モノの消費」より「コトの消費」の時代といわれています。産業技術や大都市としての優位性を築き上げてきた知恵を活かして、たくさん魅力的なコトを世界へ広げていく。名古屋じゃなければ体験、経験できないコトをもっと充実させて、世界と直接つながっていく。そんな名古屋であってほしいですね。



総合計画とは

市政運営における 最上位の計画です。

名古屋市基本構想

市政運営の指導理念

総合計画は、市政を総合的かつ計画的に運営していくために、長期的な展望に立って名古屋市がめざす都市像を描き、それを実現するために何をすべきかをまとめたものです。

名古屋市総合計画2023では、第20回アジア競技大会の開催、リニア中央新幹線(品川-名古屋間)の開業後となる令和12(2030)年頃を見据えた将来のまちの姿を描きながら、令和元(2019)年度から令和5(2023)年度までの5年間で取り組む施策と事業をまとめています。

名古屋市総合計画 2023

まちづくりの方針

めざす都市像

将来の都市構造

重点戦略

市政運営の取り組み

45施策530事業

長期的展望に立った まちづくり

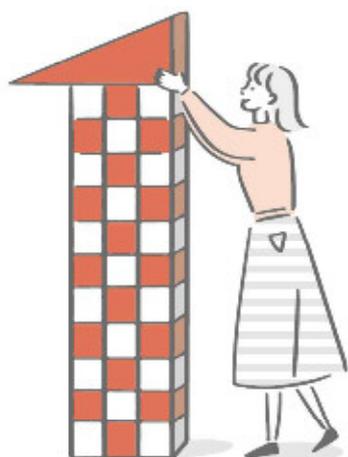
令和12(2030)年頃を見据えた「まちづくりの方針」と、5つの「めざす都市像」、「将来の都市構造」、4つの「重点戦略」、「市政運営の取り組み」をまとめています。

めざす都市像の実現に 向けた施策・事業

「長期的展望に立ったまちづくり」に示した5つの都市像を実現するため、45の施策と、施策に基づく530の事業に取り組んでいきます。

名古屋の今、 そして未来

名古屋が今置かれている
状況を整理し、
未来に向けたまちづくりの方向性と
めざす将来のまちの姿を
まとめました。

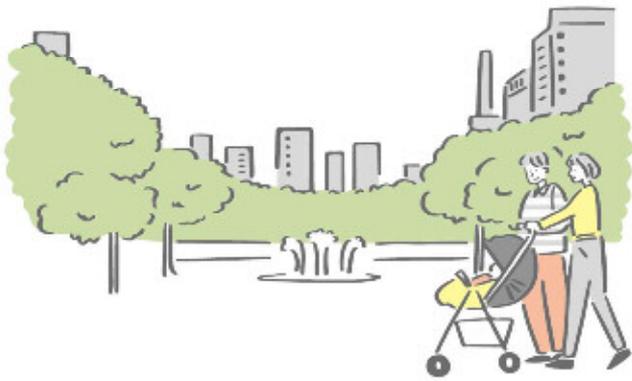




名古屋の強み

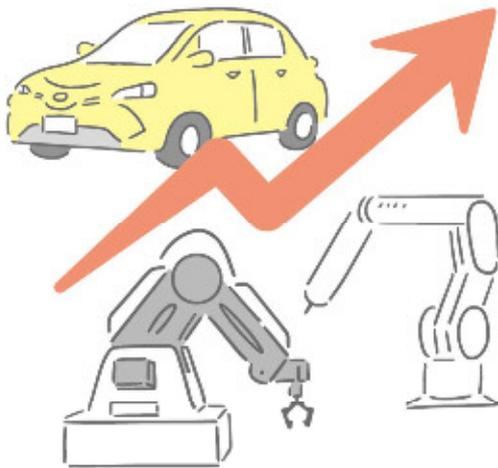
便利で快適、 住みやすい

大都市として高度な都市基盤と機能を有するとともに、広い道路や公園が確保され、ゆとりある生活空間を備えています。また、充実した医療サービスや公共交通機関など、生活における便利さと快適さを感じることができる、住みやすいまちです。



強い経済力

この地域は、自動車や航空機をはじめ、ロボット、工作機械などの分野において世界レベルの産業技術が集積しています。また、大都市ならではの商業・サービス業の厚い集積があり、強い経済力に裏付けられた安定的な雇用があります。



日本の真ん中、 交流の中心

日本のほぼ中央に位置し、新幹線をはじめとする鉄道や高速道路、空港、港などを擁し、広域的な交通・流通ネットワークの中心となっています。また、リニア中央新幹線の開業により、本市の拠点性は、さらに向上することが期待されます。





名古屋を取り巻く社会の動き

少子化・高齢化に伴う人口構造の変化

死亡数の増加と出生数の減少により、令和5（2023）年頃から人口減少に転じると推計されています。今後は、社会の支え手である働く世代が減少し、高齢者の増加が見込まれます。



価値観・ライフスタイルの多様化

価値観やライフスタイルが多様化し、単身世帯の増加など、家族や世帯のあり方や、人とのつながりが変化しています。また、近年、外国人住民が大幅に増加しています。

名古屋の今、そして未来

名古屋市における常住人口の推移と推計



出典: 実績値 統計なごやweb版 愛知県人口動向調査結果(名古屋市分)より作成
推計値 名古屋市推計(平成30年10月1日時点)

自然災害に対する懸念

南海トラフ巨大地震の発生確率が、今後30年間で70〜80%と切迫度を増しています。

また、近年、豪雨の発生回数が増加しています。

交流人口の増加

国内外から本市を訪れる観光客数が増加傾向にあります。特に、グローバル化の進展により、外国人宿泊客数が大幅に増加しています。

産業を取り巻く環境の変化

IoT、AI、ロボット、自動運転などの技術革新の進展により、産業を取り巻く環境が急速に変化しています。

また、少子化の進行により、労働力不足が懸念されます。

まちづくりの 方針

令和12(2030)年頃を見据えて
どのようにまちづくりを進めていくのか。
その大きな方向性を、
「まちづくりの方針」として
まとめました。

大規模災害から
命と産業を守り、
日々の暮らしの
安心・安全を確保する

ヒト・モノ・カネ・
情報呼び込み、
新たな価値を創造し
持続的な経済成長をめざす

名古屋大都市圏における
ハブ機能を果たし
成長をけん引する

い豊かな未来を創る！

「NAGOYA」へ

名古屋の強みを
最大限に引き出す



日本で1番子どもを応援！
高齢者も安心できる
みんなにやさしい
福祉の実現

アジア諸国との
交流を活発に行い、
アジア・世界の
交流拠点都市へ



魅力と
郷土愛にあふれる
世界の
デスティネーションへ

リニア時代の
リーダー都市へ

新しい時代にふさわし

世界に冠たる



名古屋城天守閣の
木造復元により、
特別史跡名古屋城跡を
世界に誇れる
日本一の近世城郭へ

SDGs未来都市として、
持続可能な未来を
切りひらく

めざすまちの姿

5つの都市像

「まちづくりの方針」に基づき、
名古屋市がめざす
将来のまちの姿を
5つの都市像としてまとめました。

災害に強く
安心・安全！

高齢者も障害者も
みんなが元気！

子どもや若者の
あふれる笑顔！

都市像 3

人が支え合い、
災害に強く安心・安全に
暮らせるまち

- 地震や豪雨などの災害に強いまち
- 火災や犯罪、交通事故が起こりにくいまち
- 安心・安全な市民生活が守られているまち

都市像 2

安心して子育てができ、
子どもや若者が
豊かに育つまち

- 安心して子どもを生き育てることができるまち
- 子どもが健やかに成長できる、笑顔あふれるまち
- 若者が明るい未来を切りひらき、いきいきと活躍できるまち

都市像 1

人権が尊重され、
誰もがいきいきと暮らし、
活躍できるまち

- 人権が尊重され、誰もが生きがいを持って生活できるまち
- 高齢者や障害者をはじめ誰もが不安なく、自立して生活できるまち
- 多様な人々が自分らしく活躍できるまち

世界に冠たる
NAGOYAへ！

環境にやさしく
快適・便利！

都市像 **5**

魅力と活力にあふれ、
世界から人や企業を
ひきつける、開かれたまち

- 高いブランド力を有し、市民が誇りに思えるまち
- 世界から人や企業をひきつける、開かれたまち
- 地域の産業が活性化し、高い産業競争力を有するまち

都市像 **4**

快適な都市環境と
自然が
調和したまち

- 快適な都市環境の中で暮らせるまち
- 自然が身近に感じられる潤いのあるまち
- 環境にやさしい低炭素で循環型のまち

総合計画ができるまで

名古屋市総合計画2023は、市民の皆さんとの協働により策定しました。

平成29年度 7～8月 ▶ 市民2万人アンケート

11月 ▶ 通勤・通学者アンケート

1月 ▶ 外国人市民からの意見聴取

2月 ▶ 子どもたちからの意見聴取 **1**

2月 ▶ 女性の活躍推進企業社員からの意見聴取

3月 ▶ 若者(学生)からの意見聴取

3月 ▶ 政令指定都市等居住者アンケート



平成30年度 8月 ▶ 中間案の公表

8～12月 ▶ 中間案に対する市民意見の募集

9～10月 ▶ 子育て世代からの意見聴取 **2**

10～11月 ▶ 若者からの意見聴取
「U39フューチャーセッション@758」 **3**

10～12月 ▶ タウンミーティング **4**

11～12月 ▶ 大規模意見集約システム
「HAMAgree(ハマグリー)」による
インターネット大討論会
(名古屋工業大学との連携による社会実験)

12月 ▶ 外国人市民からの意見聴取

1月 ▶ 名古屋市次期総合計画づくり
市民ワークショップ **5**



令和元年度 7月 ▶ 名古屋市総合計画2023(案)の公表

7月 ▶ パブリックコメント

9月 ▶ 名古屋市会9月定例会において
「名古屋市総合計画2023の策定について」を議決(修正可決)

10月 ▶ 名古屋市総合計画2023の公表

